

## 平成 16 年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号)  5 5  ※記入不要	<b>提案機関名</b>	県央地域農業改良普及センター
<b>要望問題</b> 養液栽培における、新病害虫の発生への迅速な対応について		
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 県央管内における、養液栽培はトマト・イチゴ・葉ネギ・コマツナ・キュウリ・メロンなど（約30戸）あるが、近年、養液栽培独特の新病害虫の発生が認められつつある。 事例が少ないことから発見が遅れたり、一端発生すると土耕以上に伝染が早いので手遅れになることが多く、また、対応策を間違えると次年度以降も継続発生する可能性が高い。 迅速で正確な診断同定を要望するとともに、適正な対応策の助言を要望する。また、県内では事例が少ないと思われるので、他県の発生事例の情報収集や、あらゆる可能性を検討してほしい。		
<b>解決希望年限</b>	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内	
<b>研究対応区分</b>	①研究所対応    ②委託研究    ③共同研究    ④その他	
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業総合研究所（②根府川試験場    ③三浦試験場    ④津久井試験場） ⑤畜産研究所    ⑥水産総合研究所（⑦内水面試験場    ⑧相模湾試験場） ⑨自然環境保全センター	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業総合研究所
部 署：	農業環境部
<b>対応区分</b>	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可
<b>試験研究課題名</b> （①、②、④の場合）	病害虫の診断・同定
<b>対応の内容等</b>	上記課題で対応いたします。 要望いただいたとおり発生初期における対応が重要であると思われまますので、普及センター、病害虫防除所、病害虫専技との連携や協力により早急な対応ができるように努めるとともに、ご協力をお願いいたします。また、他県の情報収集や情報交換を行い、現地に情報提供できるようにご協力いたします。
<b>解決予定年限</b>	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>備 考</b>	